

国際見本市会場（インテックス大阪）整備等に関する  
基本計画策定及びPPP/PFI導入可能性調査等業務委託に係る  
公募型企画競争方式（プロポーザル方式）による選定結果について

学識経験者等の意見を聴取する有識者会議による審査を行い、同会議の評価結果を基に、次のとおり受注予定事業者を選定しました。

1 案件名称

国際見本市会場（インテックス大阪）整備等に関する基本計画策定及びPPP/PFI導入可能性調査等業務委託

契約期間 契約締結日から令和10年3月31日まで

2 選定した受注予定事業者

日建設計・日建設計コンストラクション・マネジメント・日本総合研究所共同企業体  
（代表構成員：株式会社日建設計 大阪オフィス）

3 公募期間

令和8年4月17日から令和8年6月5日まで

4 有識者会議による審査の結果

(1) 有識者会議名簿（敬称略）（五十音順）

委員氏名	役職等
東 純子	シーズマネジメントサポートオフィス 代表
寺地 洋之	大阪工業大学工学部建築学科 教授
本 奈美	大阪商工会議所地域振興部長

(2) 有識者会議の開催日 令和8年6月16日

(3) 審査を行った事業者（五十音順）

三菱総研・俊設計共同事業体

代表構成員：株式会社三菱総合研究所

構成員1：株式会社俊設計

有限責任監査法人トーマツ 大阪事務所

日建設計・日建設計コンストラクション・マネジメント・日本総合研究所共同企業体

代表構成員 株式会社日建設計 大阪オフィス

構成員1：日建設計コンストラクション・マネジメント株式会社 大阪オフィス

構成員2：株式会社日本総合研究所 大阪本社 全3者

## (4) 審査結果（有識者委員の評価点の合計）（合計点の高い順）

評価項目		審査内容	配点	提案者 A	提案者 B	提案者 C
全体的な方針	理解度・意欲	業務の背景や事業目的、課題や仕様書等を的確に理解した内容となっているか。	15	12	10	10
	実施スケジュールの妥当性	事業を効率的かつ効果的に実施できるスケジュールとなっているか。	15	10	11	10
企画内容	基本計画の実現性・有効性	4・5号館の建替えに関する基本計画に関しては、展示会主催者や来場者の利便性の向上を最大限図るとともに、運営や費用、工期を踏まえた現実的な提案となっているか。	45	34	29	30
		4・5号館の建替え及び全体の改修スケジュール（休館計画）に関しては、稼働可能な施設及び期間をできる限り確保するための工夫がなされた効率的かつ現実的な提案となっているか。	30	21	22	20
		4・5号館の整備費等の算出及び回収スケジュールの策定に関しては、近年の物価状況を踏まえた提案となっているか。	30	22	20	18
		6号館の建物診断に関しては、施設の特性を考慮した実効性のある提案となっているか。	15	10	10	9
		建設時の事業者公募に関する資料の作成に関しては、基本計画等の内容を必要かつ十分に反映させた提案となっているか。	30	20	21	19
	事業手法・事業計画の検討（PPP/PFIの導入可能性調査）	PPP/PFIの導入可能性調査も含めた事業手法に関しては、インテックス大阪の特徴や課題を踏まえた、費用の縮減や効率的かつ円滑な運営を期待できる提案となっているか。	30	22	21	20
実施体制	適正な人員配置	事業を実施するのに必要かつ十分な人員配置となっているか。	45	36	35	35
	実績	事業を実施するにあたり、豊富な実績・ノウハウを有しているか。	30	25	23	22
業務経費	事業経費の妥当性	事業経費見積額は、提案業務内容に対して適当な金額であるか。	15	9	12	10
合計			300	221	214	203